

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
	看護学科	夜・通信			54	54	10	
		夜・通信						
		夜・通信						
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 実務経験のある教員等による授業科目一覧
--

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html>
埼玉医科大学ホームページ

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	医療法人役員（病院長）	H30.5.16～ R2.5.15	医学・医療等に関する こと
非常勤	元株式会社役員	H30.5.16～ R2.5.15	財務・経営等に関する こと
非常勤	元参議院議員	H30.5.16～ R2.5.15	科学・学術等に関する こと
非常勤	株式会社役員	H30.5.16～ R2.5.15	経営・エネルギー政 策等に関すること
非常勤	公益財団法人役員 元国家公務員	H30.5.16～ R2.5.15	医療政策等に関する こと
非常勤	公益法人等役員 元特別職地方公務員	H30.5.16～ R2.5.15	経営・地域医療等に 関すること
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>委員会にてカリキュラムポリシーに基づきシラバスが適正に作成されているか調査、分析、指導を行う。</p> <p>現在は、授業科目名、担当教員名、コースナンバー、授業の方法(講義、演習、実技、実習の別)、開講時期、必須・選択区分、単位数・受講時間、概要・目的・到達目標、卒業認定・学位授与方針(ディプロマポリシー)との関連、成績評価方法と成績評価基準、授業日程・授業項目・内容・担当者、履修者へのコメント、オフィスアワー、教科書および参考書を記載したシラバスを作成。なお、2020年度より教員の実務経験についても併せて記載予定。</p> <p>学生には年度開始時に配布し、年度初旬にはPDFファイルにしたものを本学ホームページ上に掲載している。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 看護学科シラバス</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>評価方法は、試験(筆記、口述、実技など)、および論文・報告書提出、平素の修学状況等の形式があり、評価基準も含め科目毎にシラバスに記載してあります。なお試験は講義科目が2/3以上、演習、実技・実習科目が4/5以上の出席数に達したと認められた場合受験することができます。</p> <p>試験には定期試験、追試験、再試験があり、それぞれ受験資格があります。</p> <p>成績評価は、100点満点の点数とし90点以上をS、80点以上をA、70点以上をB、60点以上をC、60点未満をDで表し、S、A、BおよびCは合格、Dは不合格となります。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績評価において、客観的な指標として GPA 制度を導入し、GPA 実施規則を定め運用しています。 GPA の計算方法は次とおりです。 (Sの修得単位数×4+Aの修得単位数×3+Bの修得単位数×2+Cの修得単位数×1+Dの修得単位数×0) /GPA 対象科目の履修総単位数 なお、GPA1.9 未満は成績不振者とし、該当者へはアドバイザーから注意および指導を行うとともに、必要に応じ保護者への説明も行います。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 84 ページ 埼玉医科大学短期大学G P A実施規則</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業・修了認定、学位授与の方針を「人間を総合的に理解し看護を実践するために、科学的な思考力や知識と実践を統合できる能力、及び看護者として自己成長できる能力を身につける。そして社会の変化に対する適応能力を修得することを卒業・修了時の目標とし、国家試験受験科目を含め所定の単位を修めた学生は、卒業・修了を認定する。看護学科は短期大学士（看護学）の学位を授与する。」とし、学生便覧に記載しています。 看護学科の課程を修め、授業科目区分ごとの所定の単位を計 101 単位以上修得したうえで、下記のような知識・技術・態度を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与する。 ①社会の変化に対応できる能力 ②人間を総合的に理解できる能力 ③科学的な思考ができる能力 ④専門的な知識・技術・態度を統合して看護実践できる能力 ⑤保健医療福祉チームメンバーとして地域に貢献する能力 ⑥看護者として自己成長ができる基盤を身につける能力</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 1 ページ ディプロマポリシー</p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html
収支計算書又は損益計算書	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html
財産目録	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html
事業報告書	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html
監事による監査報告(書)	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称: _____ 対象年度: _____)
公表方法: _____
中長期計画(名称: _____ 対象年度: _____)
公表方法: _____

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 自己点検・自己評価報告書

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: _____

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
教育研究上の目的（公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 1 ページ 目的)
(概要) 本学は、教育基本法及び学校教育法に従い、医療技術に関する高度の理論と技能を教授研究し、あわせて豊かな教養と人格を備えて、ひろく国民の保健医療の向上に寄与することのできる医療技術者を育成することを目的とする。
卒業の認定に関する方針（公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 1 ページ ディプロマポリシー)
(概要) 人間を総合的に理解し看護を実践するために、科学的な思考力や知識と実践を統合できる能力、及び看護者として自己成長できる能力を身につける。そして社会の変化に対する適応能力を修得することを卒業・修了時の目標とし、国家試験受験科目を含め所定の単位を修めた学生は、卒業・修了を認定する。看護学科は短期大学士（看護学）の学位を授与する。
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 1 ページ カリキュラムポリシー)
(概要) 豊かな教養と看護の専門的知識を身につけ、地域の保健医療に貢献できるよう、教養教育の充実、双方向型教育、早期からの臨地実習、臨床指導教員の配置などきめ細かな学習支援を心がけた教育を実施している。
入学者の受入れに関する方針（公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 1 ページ アドミッションポリシー)
(概要) 看護の対象となる人々の信頼を得られる看護師・助産師の育成を目的としているため、専門的な知識・技術と同時に高い倫理観や人の痛みがわかるような人間愛を兼ね備えた医療人を目指す学生の入学を希望している。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 7 ページ 運営組織)

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	2人	—					2人
看護学科	—	5人	4人	5人	12人	人	26人
	—	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長				学長・副学長以外の教員			計
人				88人			88人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/feature/nursing06.html					
c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
看護学科	100人	105人	105%	300人	328人	109%	人	人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	人	人	%	人	人	%	人	人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
看護学科	101人 (100%)	7人 (7%)	94人 (93%)	0人 (0%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要) 授業科目ごとに、担当教員名、コースナンバー、授業の方法（講義、演習、実技、実習の別）、開講時期、必須・選択区分、単位数・受講時間、概要・目的・到達目標、卒業認定・学位授与方針（ディプロマポリシー）との関連、評価方法と評価基準、授業日程・授業項目・内容、履修者へのコメント、オフィスアワー、教科書・参考書を記載したシラバスを3月中に作成し、学生には年度開始時に配布する。また、年度初旬に本学ホームページ上シラバスをPDF ファイルにし掲載する。

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要) 授業科目ごとにシラバスに掲載された成績評価方法と成績評価基準により 5 段階（合格は 90 点以上の S、80 点以上の A、70 点以上の B、60 点以上の C の 4 段階、不合格は 60 点未満の D）で評価する。				
学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	G P A 制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
	看護学科	101 単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
G P A の活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 7 ページ 本学施設)

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
	看護学科	700,000 円	400,000 円	426,000 円	
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 看護学科の希望する全学生に奨学金を貸与。また、日本学生支援機構（無利子貸与、有利子貸与）、埼玉県看護師等育英奨学金も申込可。 本学キャンパス内に、女子学生を対象とした学生寮あり。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 看護学科の卒業生は、例年約 9 割が医療機関の看護師として働いています。 希望者は埼玉医科大学の関連施設に就職できるので、安心して勉強に集中できる環境です。 助産師をめざすなら、本学専攻科母子看護学専攻への学内推薦制度もあります。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 各学年にアドバイザーをおき、学生は勉学上のことばかりでなく、学生生活のさまざまな問題について相談することができます。また、学生健康推進センターにて臨床心理士によるカウンセリングを行っています。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：<http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html>
自己点検・自己評価報告書